

第 2 学年 1 組 遠藤 学級経営案

★ 1 年後には、このような子どもたちへ

2 年 1 組の級訓 「 たのしい やさしい 2 年 1 組 」

たくましい子 【健やかな体の育成】

- 腰骨立てができる子（朝の会・授業の始めと終わり 90%）
- ・立腰タイムにはモデル児童を前に置き友だちの姿を見せたり自分もお手本になるという意識を持たせたりする。
- ・モデル写真を掲示し意識を高める。
- ・毎日振り返る時間を設けて、頑張りや成果を自己評価する。



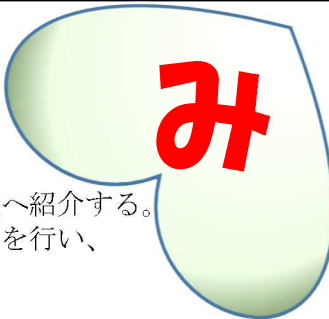
かしこい子 【確かな学力の向上】

- 学習に対する構えを身につけさせる（自分の思いを話し、人の話を最後まで聞くことができる 80%）
- ・授業の中等で発表、発言する機会を多く設ける。
- ・相手の発表した内容をくり返させ、聞く力をつける。



みんなのために考え・行動する子
【公の態度の育成】

- 学級のために進んで活動することのできる子どもの育成（係・当番活動 80%）
- ・できている児童や活動等をモデルとして学級へ紹介する。
- ・学級活動や帰りの会等で、定期的な振り返りを行い、自己評価する。



やさしい子
【豊かな人権感覚と道徳性の育成・いじめ0】

- 自分のよさを見つけ、相手の気持ちを考えることのできる子ども（ていねいな言葉遣い・「さん」付けで呼ぶ 90%）
- ・「ほかほか言葉・あったか行動」の取り組み
- ・「さん」付けで呼ぶ指導を行う。
- ・アンケートを活用し対応を行う。

